

【福井県越前市】【福井労働局】

生活保護受給者の事業所見学会の実施

【課題・目的】 生活保護受給者の方向けに、サービス事業所見学会を実施することで、受給者の方の就職意欲の高揚を図る。また、見学後希望者には、体験実習を行い就職へのステップアップを図る。

【実施概要】 サービス事業所（すてっぴ）とフリースペース（いっぽ）を見学し、簡易な仕事であることを理解してもらい、その後、希望者には就労に必要な知識や能力の向上を図るための体験実習を行った。

【役割分担】

【越前市】

- ◆サービス事業所に見学及び実習の依頼
- ◆事業所までの交通手段の手配
- ◆参加者の昼食代の負担

【労働局】

- ◆サービス事業所の選定
- ◆参加者の選定

<越前市のコメント>

ハローワークとの協力により見学会を開催できたことは、非常に有意義であった。今回の見学会により、一人でも多くの受給者の就職に結びつけば幸いです。

<労働局コメント>

受給者は就労にブランクのある方が多く、簡易な作業の見学や体験実習をすることで、就職意欲の高揚が図られると考えている。

【効果】

生活保護受給者は就労経験の少ない方や、就労にあたってブランクのある方が多く、サービス事業所のような簡易な作業がある職場を見学し、体験実習を行うことにより「自分にもできる仕事がある。」ということが確認でき、就職意欲の向上が図られた。